

社会保険

加入のメリット!

▶ 対象者

▶ 1分で分かる! 動画はこちら ▶▶▶

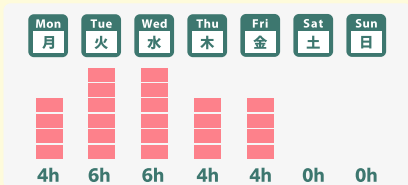


社会保険(健康保険、厚生年金保険)に加入した場合、保険料の支払いが生じるものの、医療や年金の保障が充実することから、対象者の範囲が拡大されています。以下の4つの条件全てにチェックが入った方は、法律上、社会保険加入の対象になります。



check

週の勤務時間が**20時間以上**



※残業時間は原則、含みません。

check

給与が月額**88,000円以上**



含まれないもの

- ・ 残業代
- ・ 賞与
- ・ 通勤手当

※残業代、賞与、通勤手当、臨時の手当は原則、含みません。

check

2ヶ月を超えて働く予定がある



check

学生ではない



※休学中、定時制、通信制の方は、加入対象となります。

2022年10月~従業員101人以上の企業が対象となります。2024年10月~従業員51人以上の企業が対象となります。*従業員:厚生年金保険の被保険者数

✓ 医療メリット

▶ 1分で分かる! 動画はこちら ▶▶▶



① **傷病手当金** 業務外の病気やけがで会社を休んだ場合、(医師の意見書が必要)

4日目から、最大1年6ヶ月、給与の**2/3の金額が受け取れます**。*1



病気またはけがが発生



*1 支給額の例 | 30日休んだ場合は**58,860円**支給 / 1日あたり**2,180円**(非課税) *月額給与98,000円の場合

② **出産手当金** 出産のため会社を休んだ場合、出産の日以前42日から出産の日後56日までの期間

給与の**2/3の金額が受け取れます**。*2



出産



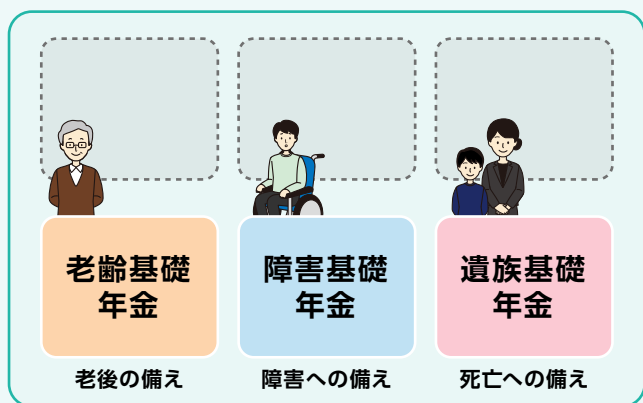
休んだ日数に応じて支給(土日休も含む)

*2 支給額の例 | 98日休んだ場合は**213,640円**支給 / 1日あたり**2,180円**(非課税) *月額給与98,000円の場合

年金メリット

厚生年金保険に加入すると、**年金額が増えます。**

加入前(国民年金のみ) → 加入後(国民年金+厚生年金保険)



▶ 年金額の増額例

1分で分かる! 動画はこちら >>>



厚生年金保険に加入することで「基礎年金」に加えて「厚生年金」が受け取れます。

厚生年金保険に加入することで増える年金額(年額)の目安は以下のとおりです。

老齢厚生年金

年間給与 加入年数	120万円	150万円	200万円
1年	6,000	7,700	10,400
5年	29,800	38,400	51,800
10年	59,700	76,700	103,500
15年	89,500	115,100	155,300
20年	119,400	153,500	207,100
25年	149,200	191,900	258,800

(単位:円)

例えば、年間給与120万円で厚生年金保険に25年加入した場合、年金を65~80歳まで(15年間)受給すると...

累計
約**220万円** 増額

老齢基礎年金

年額 **816,000円**

※40年加入した場合
※令和6年度の年金額の場合

▶ 社会保険加入による変化を計算してみましょう

▼ 手取り額のシミュレーション

社会保険加入による**保険料の支払いなど手取り額の変化**をシミュレーションすることができます。

※大まかな試算のため、詳細は勤務先の人事・労務担当者にご確認ください。



手取りかんたん
シミュレーター



<https://www.mhlw.go.jp/tekiyokakudai/koujirei/jugyouin/#simulation01>

▼ 年金額のシミュレーション

社会保険加入による**将来のご自身の年金額の変化**をシミュレーションすることができます。



公的年金
シミュレーター



<http://nenkin-shisan.mhlw.go.jp/>

